

開館10周年記念



秋の長谷 平成3(1991)年

うつりゆく四季折々の精彩

# 後藤純男展

1992年9月23日(水)~10月18日(日)

開館時間/午前9時~午後5時(入館は午後4時30分まで) 初日開館/午前11時 休館日/毎週月曜日

主催/刈谷市・刈谷市教育委員会・中日新聞社 後援/愛知県教育委員会

入場料/一般800円(600円)・学生(小・中・高・大学生)500円(300円)

※( )は前売り及び20名以上の団体料金

# 後藤純男展

刈谷市美術館開館10周年を記念し、現代日本画壇を代表する後藤純男画伯の展覧会を開催いたします。

画伯は、昭和5年千葉県閑宿町の真言宗仏門に生まれ、16歳で山本丘人、後に田中青坪に師事し、22歳で院展に初入選しました。その後、院賞、大観賞、内閣総理大臣

賞など数多くの賞を受け、現在、日本美術院同人・監事、東京芸術大学教授として精力的に活躍しています。

奈良大和路や京洛の古刹、四季折々の風景などを描いた作品は、荘厳さの中に深い透明感に充ちた心象風景へと昇華し、みる者の心に清冽な感動をよびおこします。

そして、近年の多彩な中国風景を描いた作品で、悠久なる時の流れへいざなう、さらなる新境地を開きました。

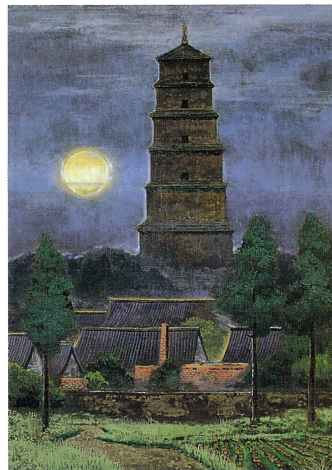
本展は近年の大作に初期と最近作、素描を含めた50余点により後藤芸術の精華を一堂に紹介するものです。



灯ともし頃 昭和29(1954)年



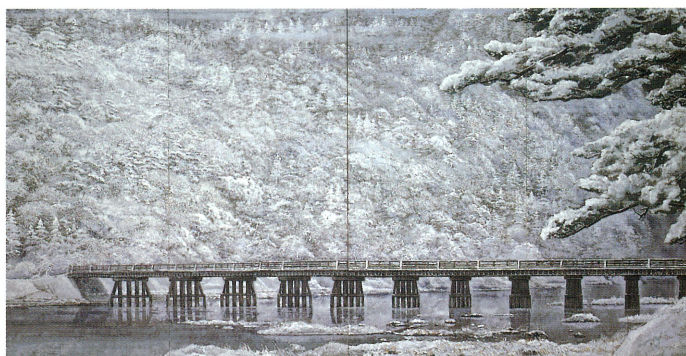
陸中海岸 昭和56(1981)年



西安の月 昭和63(1988)年



蘇州水路 昭和58(1983)年



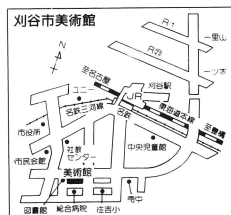
新雪嵐山 昭和60(1985)年



春映長谷 平成3(1991)年



那智 昭和62(1987)年



## 刈谷市美術館

- 所在地  
愛知県刈谷市住吉町4-5  
TEL (0566)23-1636
- 交通案内  
JR東海道本線・名鉄三河線  
「刈谷駅」下車、南口から徒歩7分